

保証とアフターサービス

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証書

本商品が故障した場合は、下記に明示した期間、及び条件の下において保証させていただきます。

商品名：**お稽古に便利！速度調整CDラジオ**

商品型番：**OKB-011**

保証期間：お買い上げ日から1年間（お買い上げ日 年 月 日）

お買い上げ店：

お客様お名前：

ご住所：

お電話番号：

故障の症状：

【保証規定】

- 保証期間はお買い上げ日より1年間となります。初開梱日、ご使用開始日ではございません。
 - 正常な使用(取扱説明書に従った使用)において本商品が故障した場合、保証期間内に限り、本商品(本体)を無償にて修理、または交換させていただきます。
 - 故障の場合は、下記発売元にご連絡の上、受付の手続きをお願い致します。ご連絡無く送付された商品はお受け取り出来ません。
 - 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障、損傷は保証の対象外となります。
 - お買い上げ後の輸送、落下などによる故障、損傷は保証の対象外となります。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、指定以外の電源(電圧、電流、周波数)による故障および損傷は保証の対象外となります。
 - 保証書にお買い上げの年月日、お買い上げの販売店名の記入がない場合は保証の対象外となります。
 - この保証書は日本国内においてのみ有効です。
 - この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- ※本保証書は保証規定により、無償修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※お客様の個人情報は、本商品に関するご質問や故障の際、お客様と連絡を取るためにのみ使用するものです。
※下記発売元への直接のお持込みにによる修理対応、使用方法の説明等は行っておりません。
※本保証書はお客様のご購入の証明になりますので、販売店・日付が入った書類等、購入履歴が分かる控えと一緒に大切に保管してください。
※本商品は一般家庭用に設計されておりますので、業務用でご使用された際の不具合に関しては、保証の対象外となります。

発売元：**株式会社クマザキエイム**

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-13-13 TPR新横浜ビル4階

TEL：045-473-0002 FAX：045-473-5199

E-mail：info@kumazaki-aim.co.jp URL：http://www.kumazaki-aim.co.jp

202210

取扱説明書 保証書付

Bearmax

お稽古に便利！速度調整CDラジオ

オーケービー

商品型番：**OKB-011**



このたびは「お稽古に便利！速度調整CDラジオ」をお買い上げいただきまことにありがとうございます。ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。

この説明書は、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

本製品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。
This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

© 株式会社クマザキエイム

目次

- セット内容 2
- 主な仕様 2
- 安全上のご注意 3、4
- CDについて 5
- お手入れについて 5
- 各部の名称 6、7
- 電源について 8
- 共通の操作 8
- 時計を設定する 9
- CDを聴く 10~14
- ラジオを聴く 15、16
- オン/オフタイマー機能 17
- スリープタイマー機能 18
- 外部機器の音声を聴く 18
- 故障かな?と思ったら 19
- 保証とアフターサービス 20

セット内容

※箱を開けたら、以下のセット内容を必ず確認してください。

- OKB-011 本体
- ACアダプタ(白箱入り、緩衝材に収納)
- 取扱説明書(本誌/保証書付)

主な仕様

【製品共通】

電源	ACアダプタ：入力=AC100V 50/60Hz 出力=DC9V \pm 1A 乾電池：DC9V 単 2形 x6本(別売)
消費電力	15 W
スピーカー	再生方式：ステレオ、実用最大出力：1 W + 1 W
入出力端子	ヘッドホン出力、外部入力： \varnothing 3.5mm ステレオミニ
最大外形寸法(約)	幅：304 x 高：165 x 奥：95 mm
質量(約)	1.0 kg (乾電池含まず)

【CDプレーヤー】

再生対応ディスク	オーディオ CD、CD-R/RW
ファイルフォーマット	CD-DA、MP3、WMA

【ラジオ】

受信周波数	AM：522~1620 kHz FM：76~108 MHz
-------	-------------------------------

※製品の仕様は性能向上等の理由から予告無く変更する場合がございます。

故障かな?と思ったら

発売元にご相談になる前に、もう一度下記内容をご確認ください。
問題が解決しない場合は、保証書にある発売元へお問い合わせください。

症状	対処方法
●製品共通	
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ・ACアダプタをコンセントにしっかり差し込んでください。 ・ACアダプタを本体にしっかり差し込んでください。 ・乾電池が正しく入っているか確認してください。 ・乾電池をすべて新しいものと交換してください。
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ・音量を調節してください。 ・スピーカーで聞くとときは、ヘッドホンをヘッドホン端子から抜いてください。
●CDプレーヤー	
再生が始まらない	<ul style="list-style-type: none"> ・CDドアが閉まっていることを確認してください。 ・乾電池が消耗していたら、新しいものと交換してください。 ・文字のある面を上にしてCDをセットしてください。 ・CDのクリーニングを行ってください。 ・レンズに水滴がついている場合は、CDを取り出してCDドアを開けたまま1時間くらい置いてからご使用ください。
音かとぶ/ 雑音が入る	<ul style="list-style-type: none"> ・CDのクリーニングを行ってください。 ・CDに傷がある場合は、CDを取り換えてください。 ・振動のない場所に置いてご使用ください。
●FM/AMラジオ	
雑音が入る	<ul style="list-style-type: none"> ・周波数を正しく合わせてください。 ・アンテナの向きを調節してください。(FM受信時) ・本機の向きを調節してください。(AM受信時) ・液晶テレビ、携帯電話等、電波を発生する機器を本機から離してください。

●スリープタイマー機能

*CD再生時またはラジオ受信時に、自動的に電源が切れる時間を10分単位で設定出来ます。

1 設定の準備をする

CD再生時またはラジオ受信時に⑩スリープタイマー設定ボタンを押すと、液晶表示部に“分”を表す数字と“SLEEP”が表示されます。

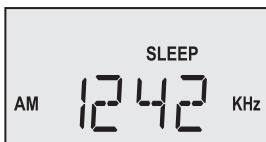
【設定時表示】



2 スリープタイマーを設定する

⑩スリープタイマー設定ボタンを押す毎に、90から10まで10分単位で数字変わりますので、好みの時間を選びます。設定中は液晶表示部に“SLEEP”が表示されます。

【表示例：ラジオ受信時】



3 スリープタイマーを解除する

⑫電源入切ボタンを押して電源を切ると、解除されます。

●外部機器の音声を聴く

*コンポ、ラジカセ、デジタルオーディオプレーヤーやスマートフォン等の外部機器をオーディオケーブル(別売:Ø3.5mmステレオミニ端子)で接続し、本機のスピーカーから音声を出力する事ができます。

1 電源を入れる

⑫電源ボタンを押すと、電源が入ります。

【液晶表示部】



2 機能を外部入力に切り替える

液晶表示部に“AUX”と表示されるまで⑨機能切替ボタンを押します。

3 接続する

外部機器の音声出力端子(イヤホン/ヘッドホン/ライン出力端子)を本機の外部入力端子へ接続します。

4 再生する

外部機器を再生します。本機のスピーカーから音声が出力されます。

●安全上のご注意

※電気製品は、正しく取り扱うことで安全にお使いいただけます。ご使用前に次の注意事項をよくお読みになり必ずお守りください。

※注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を示すために「警告」と「注意」の2つに区分しています。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをしたときに、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

- △ の記号は「注意(警告を含む)をうながす事項」を示します。
- ⊘ の記号は「してはいけない行為(禁止事項)」を示します。
- の記号は「しなければならない行為(強制事項)」を示します。

警告



■交流100V以外で使わない

表示された電源電圧(AC100V)以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

■国外では使わない

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。
This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

■ACアダプタ、コードを傷つけない

無理な使いかたをするとACアダプタ、コードが破損しますので次のようなことはしないでください。

○ACアダプタ、コードの上に重いものを乗せる。 ○途中でつぎ足したりなどの加工する。

○無理に折り曲げる。 ○傷をつける。 ○ねじったり、引っ張ったりする。

○熱器具に近づける。 ○電源コードは束ねたまま使用する。

※電源コードが傷んだときは、お買い上げの販売店、または総発売元に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

■濡れた手でACアダプタを抜き差ししない 火災・感電やけがの原因となります。



■電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む

■差し込み部分は定期的に点検する

定期的に電源プラグと器具用プラグに付着したほこり、よごれなどを取り除いてください。ほこりにより、ショート・絶縁不良・発火・発熱が起こり火災の原因となります。



■雷が近づいたらACアダプタをコンセントから抜く

落雷の恐れがあります。



■分解・修理・改造はしない

火災・故障の原因になります。また保証期間内であっても保証の対象外となります。

■内部に異物を入れない 火災・故障や感電の原因となります。

■本体背面の通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災・故障の原因となります。

■異常・故障・破損時には、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜く
お買い上げの販売店が発売元に修理を依頼してください。

●安全上のご注意

⚠ 警告

- ぐらついた台や傾いた所に置かない 落下しケガ・故障の原因になります。
- 温度の異常に高い場所で使用しない
- 調理台や加湿器の付近など湿気やほこりの多い所や、油煙や湯気が当たるような場所に置かない 火災・感電・故障の原因になることがあります。
- 駐車中の自動車内等、高温になる場所で保管しない 樹脂部品の変形の原因になります。
- 濡らさない 本機を濡らしたり、水につけないでください。ショート・感電の原因となります。

- 電池は正しいものを使用する
電池を交換する際は、同一または同タイプのものを使用する。
正しく交換されていないと爆発の危険があり、火災・感電やけがの原因となります。

⚠ 注意

- ACアダプタは付属のもの以外を使用しない
- 付属のACアダプタを他の機器に使用しない 火災、感電の原因となります。
- ヘッドホンの音量を上げ過ぎない 聴力障害などの原因になります。
- CDのピックアップレンズをのぞきこまない 視力障害などの原因になります。

- 長時間使用しないときは、ACアダプタをコンセントから抜く 火災の原因となります。
- 乾電池を取り扱うときは、次の事を守る
 - 指定以外の乾電池は使用しない。 ●極性表示のプラスとマイナスを間違えて挿入しない。
 - 乾電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った乾電池は本体に入れておかない。
 - 種類の違う乾電池、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない。
 - 長時間使用しないときは、本体から乾電池はすべて取り出す。
 - 本体からACアダプタを抜いた状態で、乾電池を入れたまま長時間放置しない。
 - 水に濡らしたり、濡れた手で触らない。
 - 直射日光の当たる場所や火の近くなど、熱源の近くに置かない。
- 発熱・液漏れ・破裂などにより、やけど・けがの原因になる事があります。
もし液に触れたときは、水でよく洗い流し、医師に相談してください。液が本体についた場合は、液に直接触れない様に拭き取ってください。
- 電源を切る前には音量を下げる
再度電源を入れたときに突然大きな音が出て、聴力障害などの原因になります。
- 持ち運ぶときは、FMアンテナをたたみ、電源プラグをコンセントから抜く

免責事項について

- 地震・雷・風水害などの災害、および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らない事により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

●オン/オフタイマー機能

* 指定された時間に自動的に電源の入切がされるよう設定出来ます。

△ オン/オフタイマーは時計が設定され、スタンバイ時でなければ設定出来ません。

1 設定の準備をする

⑩タイマー設定ボタンを長押しすると、液晶表示部が点灯し、“ON”と☑マークが表示されます。約2秒後に時の部分が点滅した時間表示に切り替わります。

【オンタイマー設定時】



2 電源が入る時間(オンタイマー)を設定する

⑤前スキップまたは⑥次スキップボタンを押して、時を選び、⑩タイマー設定ボタンを押します。時の部分が点灯し、分の部分が点滅します。分を選び、⑩タイマー設定ボタンを押します。“OFF”が点灯表示され、約2秒後に時の部分が点滅した時間表示に切り替わります。

【オフタイマー設定時】



3 電源が切れる時間(オフタイマー)を設定する

「電源が入る時間を設定する」の手順と同様に時と分を選び、⑪時計設定ボタンを押します。表示が切り替わり、“[d]”と☑マークが点滅表示されます。

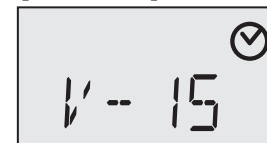
【機能選択時】



4 機能を選ぶ

⑤前スキップまたは⑥次スキップボタンを押して、“[d](CD)”か“TUNE(ラジオ)”のいずれかを選び、⑩タイマー設定ボタンを押します。
△ CDを選ぶ場合は必ず本体にCDをセットしてください。
表示が切り替わり“1-15”の数字が点滅します。

【音量調整時】



5 音量を調整する

⑤前スキップまたは⑥次スキップボタンを押して、音量を選び、⑪時計設定ボタンを押します。その後“ON”→“入時間”→“OFF”→“切時間”→“機能”→“音量”の順に表示され、液晶表示部が暗くなったら設定完了です。

※タイマーを解除するには⑩タイマー設定ボタンを押します。
☑マークが表示されなくなります。

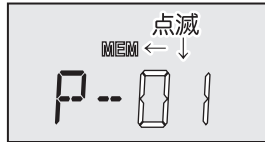
■放送局の登録

* お好みの放送局をAMは10局、FMは20局まで登録出来ます。

1 登録したい放送局を選ぶ

⑤選局戻るボタンまたは⑥選局進むボタンを押して、放送局を選びます。

【登録時の表示例】



2 登録する

⑪放送局登録ボタンを押します。液晶表示部に

“P-□”の数字と“MEM”が点滅表示されたら、

⑪放送局登録ボタンを押します。“MEM”が点灯に変わり、登録された放送局の周波数が表示されます。

【登録後の表示例】

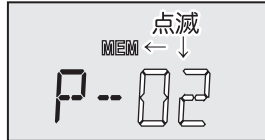


3 2局目以降を登録する

放送局を選び、⑪放送局登録ボタンを押すと、“P-□”の数字と“MEM”が点滅表示されます。

表示中に⑥選局進むボタンを押すと、数字が“P-□□”と表示されますので、⑪放送局登録ボタンを押して登録します。

【2局目登録時の表示例】



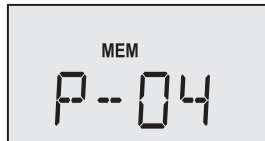
※3局目以降を登録する場合は、上記手順を繰り返します。

4 登録した放送局を選ぶ

受信中に③登録局選択(前)ボタンまたは④登録局選択(次)ボタンを押し、登録された放送局を選びます。約3秒後に選んだ放送局の周波数が液晶表示部に表示されます。

※登録した放送局は消去出来ません。登録局を変更する場合は、上記手順を再度行い、上書きしてください。

【登録局選択時の表示例】



ポイント

●より良く受信するために

FMの場合：FMアンテナを最も受信状態の良い方向に向けてください。

AMの場合：乾電池を使用し、本体を最も受信状態の良い方向に向けて設置してください。

○CDについて

- 本機のCDプレーヤーは音楽CD規格に準拠して設計されています。CD規格外ディスクの動作保証および性能保証はできません。
- コピーコントロールCDは再生出来ません。
- CD-R、CD-RWに記録されたディスクの再生は、ディスクの品質、記録状態、録音環境により再生できない場合があります。
- 本機にCDをセットする時は、必ず印字面を前方からに見えるようにセットしてください。
- 本機を持ち運びするときはディスクを必ず取り出してください。入れたまま持ち運びすると、ディスクに傷をつけたり、故障の原因になります。
- シンナーやベンジン、アナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などは使用しないでください。ディスクを痛める原因となります。
- 再生面はもちろん、ラベル面にも紙やテープなどを貼らないでください。
- ひびやそりのあるディスクは絶対に使用しないでください。
- ハート形、八角形などの特殊形状のディスクは使用しないでください。
- 再生面には手をふれないでください。
- 必ず専用ケースに入れて保管してください。

○お手入れについて

※お手入れの前に必ず本機の電源を切り、ACアダプタを抜き、乾電池を取り出してください。

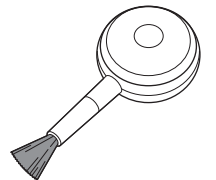
■本体のお手入れ

やわらかい布で軽くふいてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
※ベンジン・アルコール・シンナーなどの化学薬品は使わないでください。

■CDプレーヤー・レンズ部のお手入れ

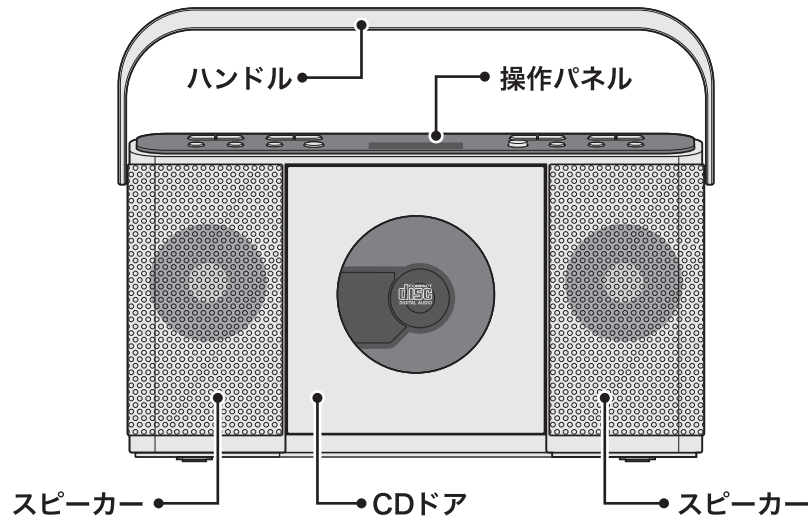
レンズの汚れが原因で音飛びが起きたり、再生ができなくなった場合にクリーニングをしてください。ホコリなどは市販のブラシ付ブローワーでレンズを2、3回吹きブラシの先で掃き出します。指紋など、レンズについた汚れは、市販のレンズクリーナーを綿棒につけ、レンズの中心から外側に向かって円を描くように軽くふいてください。

例)ブラシ付ブローワー
(市販品/別売) ▼

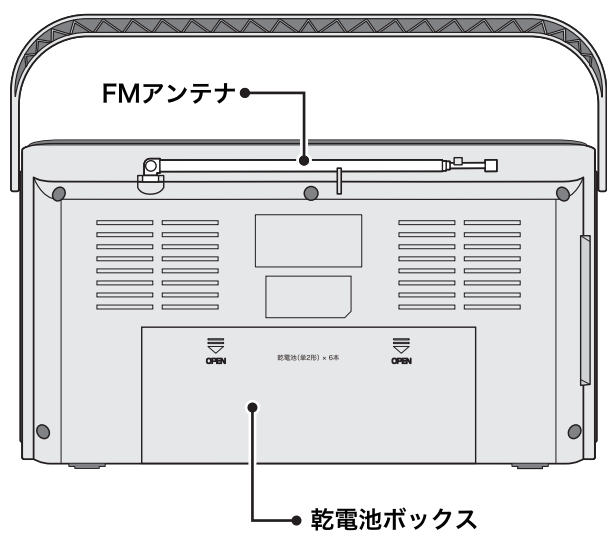


各部の名称

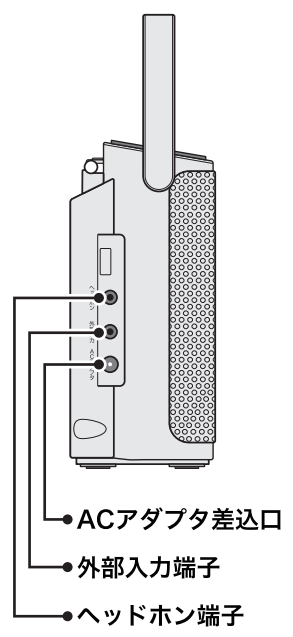
【本体前面】



【本体背面】



【本体左側面】



ラジオを聴く

■通常受信

- 1 電源を入れる
⑫電源ボタンを押して、電源を入れます。
- 2 機能をラジオに切り替える
液晶表示部に“TUNE”と表示されるまで、⑨機能切替ボタンを押します。
- 3 AM、FMを切り替える
⑯AM/FM切替ボタンを押し、希望の受信バンドを選びます。
○AMの場合は液晶表示部の左下に“AM”、右下に“KHz”と表示されます。
○FMの場合は液晶表示部の左下に“FM”、右下に“MHz”と表示されます。



4 放送局を選ぶ

- ⑤選局戻るボタンまたは⑥選局進むボタンを押して、放送局を選びます。一回押すたびに、AMの場合は9KHz、FMの場合は0.1MHzずつ数字が動きます。
- 自動選局：⑤選局戻るボタンまたは⑥選局進むボタンを長押しして指を離すと、最初に受信した周波数で自動的に停止します。
- ※受信環境によっては、受信ノイズを放送局と誤認識する事があります。正しく受信しない場合は、再度上記の手順を行ってください。

●FMステレオ放送の受信

ステレオ放送を受信すると、液晶表示部に“(ST)”と表示されます。受信状態が悪化すると自動的にモノラルに切り替わり、表示は消えます。

■自動スキャン登録

- *全受信可能周波数帯域をスキャンし、受信した局を自動で登録します。
- ⑮放送局自動登録ボタンを押すと自動スキャンが始まり、周波数の数字が進みます。放送局が検出されると順次自動的に登録されます。
- ※受信環境によっては、受信ノイズを放送局と誤認識し、登録されてしまう事があります。

■プログラム再生

*再生するCDの収録曲から、お好みの順番に20曲(MP3は99曲)登録出来ます。

1 プログラムモードにする

停止中に⑪再生モード選択ボタンを押すと、液晶表示部に“MEM”が点滅し、“P01”と表示されます。

【設定時表示】



2 曲を選ぶ

⑤前スキップボタンまたは⑥次スキップボタンを押すと、表示が曲番号に変わるので、登録したい曲を選びます。

【曲選択時表示例】



※3曲目を選んだ場合

3 曲を決定する

⑪再生モード選択ボタンを押します。
液晶表示部に“P02”と表示されます。

※引き続き登録する場合は、上記手順2~3を繰り返します。

※20曲(MP3は99曲)登録されると、液晶表示部に“FULL”と表示されます。

4 登録した曲を再生をする

⑮再生/一時停止ボタンを押すと、登録をした最初の曲から再生が始まります。

液晶表示部に“▶”が表示され、“MEM”が点滅から点灯に変わります。

※プログラム登録した曲順で再生された後、停止します。

【再生時表示例】



●登録した曲を選ぶ

⑤前スキップボタンまたは⑥次スキップボタンを押します。

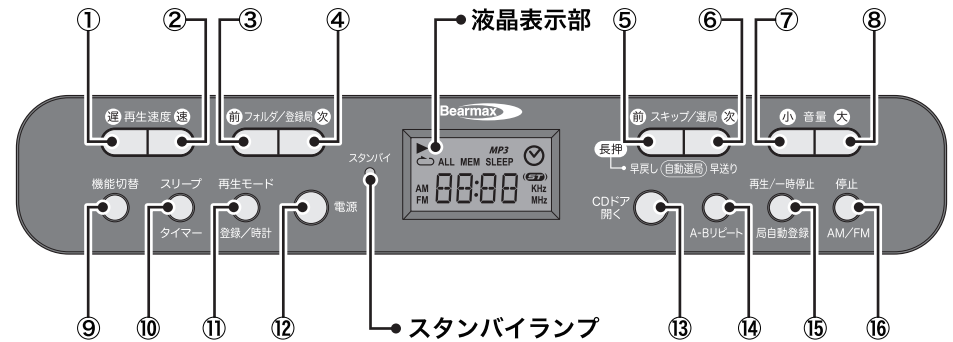
●登録した内容を消去する

停止中に⑯停止ボタンを押すと、プログラム登録内容が消去され“MEM”が消灯します。

ポイント

「1曲リピート」「全曲リピート」「A-Bリピート」は、プログラム再生時も機能します。 △ご注意：ランダム再生時は機能しません。

【本体上面／操作パネル】

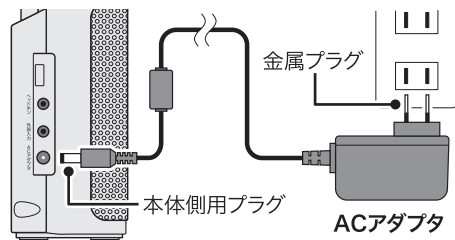


- ① 速度調整(遅)ボタン ② 速度調整(速)ボタン
- ③ 【CD】フォルダ選択(前)ボタン 【ラジオ】登録局選択(前)ボタン
- ④ 【CD】フォルダ選択(次)ボタン 【ラジオ】登録局選択(次)ボタン
- ⑤ 【CD】前スキップボタン 【ラジオ】選局戻るボタン
- ⑥ 【CD】次スキップボタン 【ラジオ】選局進むボタン
- ⑦ 音量調整(小)ボタン ⑧ 音量調整(大)ボタン ⑨ 機能切替ボタン
- ⑩ スリープタイマー設定ボタン(電源入時)／タイマー設定ボタン(スタンバイ時)
- ⑪ 【CD】再生モード選択ボタン(再生時)、プログラム再生曲登録ボタン(停止時) 【ラジオ】放送局登録ボタン、時計設定ボタン(スタンバイ時)
- ⑫ 電源入切ボタン ⑬ CDドア開くボタン ⑭ A-Bリピートボタン
- ⑮ 【CD】再生/一時停止ボタン 【ラジオ】放送局自動登録ボタン
- ⑯ 【CD】停止ボタン 【ラジオ】AM/FM切替ボタン

電源について

■家庭用電源でご使用の時

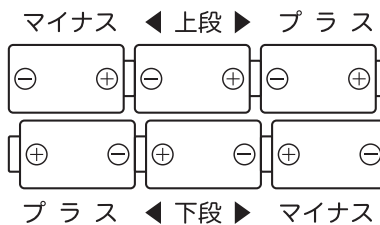
- 1 ACアダプタの本体側用プラグを本体左側面のACアダプタ差込口に差し込みます。
- 2 ACアダプタの金属プラグをコンセントに差し込みます。スタンバイランプが点灯し、液晶表示部に“---:---”が点滅します。



■乾電池(別売)でご使用の時

- 1 乾電池ボックスフタの矢印部分を押し下げて開けます。
- 2 単2形乾電池6本を極性(プラスとマイナス)を間違えない様に入れ、乾電池ボックスフタを閉じます。スタンバイランプが点灯し、液晶表示部に“---:---”が点滅します。

【電池挿入時の極性方向】



△一週間以上使用しない場合はすべて取り外してください。液もれの原因となります。

共通操作について

ボタンの押し方：●押し…押してすぐ離す ●長押し…2秒以上押し続ける

電源の入切	⑫電源ボタンを押す ・電源を入れると、スタンバイランプが消灯し、電源を切ると点灯します。
音量の調整	⑦音量調整(小)ボタン、 ⑧音量調整(大)ボタンを押す ・00~30の範囲で調整が出来ます。 【音量調整時の表示例】 V- 15
ヘッドホンで聴く	ヘッドホンまたはイヤホン(Ø3.5mmステレオミニ端子)のプラグを本体左側面のヘッドホン端子に接続する ・ヘッドホンをつなぐと、スピーカーから音は出ません。

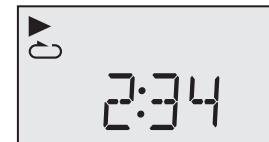
■リピート再生(1曲リピート)

*再生中の曲を繰り返し再生します。

1 1曲リピートモードにする

再生中または一時停止中に⑪再生モード選択ボタンを押すと、液晶表示部の“▶”の下に🔄マークが点灯し、再生中の曲を繰り返し再生します。

【再生時表示例】



2 設定を解除する

⑩停止ボタンを押すと1曲リピートが解除されます。

■リピート再生(全曲リピート)

*CD収録曲を曲順通りに繰り返し再生します。

1 全曲リピートモードにする

再生中または一時停止中に、液晶表示部の“▶”の下に🔄ALLマークが点灯するまで⑪再生モード選択ボタンを数回押すと、全曲繰り返し再生します。

【再生時表示例】



2 設定を解除する

⑩停止ボタンを押すと全曲リピートが解除されます。

■ランダム再生

*CD収録曲を順不同で再生します。

1 ランダムモードにする

再生中または一時停止中に、液晶表示部に“RAN”と表示されるまで⑪再生モード選択ボタンを数回押すと、全収録曲を順不同で再生します。

【設定時表示】



2 設定を解除する

⑩停止ボタンを押すとランダム再生が解除されます。

●再生を一時停止する

- 再生中に⑮再生／一時停止ボタンを押すと、再生が一時停止します。もう一度⑮再生／一時停止ボタンを押すと、続きから再生します。

※一時停止中は⑤液晶表示部左上の“▶”が点滅表示します。

●早送り／早戻しをする

- 再生中または一時停止中に⑥次スキップボタンを押し続けると早送りになります。希望のところで指を離すと再生を続けます。
- 再生中または一時停止中に⑤前スキップボタンを押し続けると早戻しになります。希望のところで指を離すと再生を続けます。

●再生速度を調整する

- 再生中に①速度調整(遅)ボタンを押すたびに、5段階で再生速度が遅くなります。

※液晶表示部には- 1→- 2→- 3→- 4→- 5と、表示されます。

- 再生中に②速度調整(速)ボタンを押すたびに、5段階で再生速度が速くなります。

※液晶表示部には+ 1→+ 2→+ 3→+ 4→+ 5と、表示されます。

△ご注意

再生速度調整機能はCDでのみご使用いただけます。ラジオ受信時、外部音声機器再生時にはご使用出来ません。

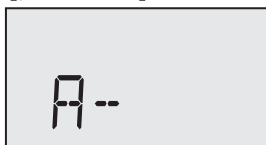
■A-Bリピート再生

*曲の特定の区間を繰り返し再生します。

1 繰り返したい区間を設定する

再生中に開始したい位置で⑭A-Bリピートボタンを押すと、液晶表示部に“A--”と表示されます。終了したい位置でもう一度押すと設定した区間を繰り返し再生します。

【設定時表示】



2 設定を解除する

⑭A-Bリピートボタンを押すと解除されます。

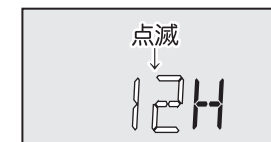
※ここでは例として午後2時30分に合わせる場合を説明します。

1 ACアダプタを接続する／電池を入れる

スタンバイランプが点灯し、液晶表示部に“---:---”が点滅します。

2 時間表示形式を設定する

⑪時計設定ボタンを長押しすると、液晶表示部が点灯し、“12H”または、“24H”の数字部分が点滅表示されます。⑤前スキップまたは⑥次スキップボタンを押して“12H”または“24H”を選び、⑪時計設定ボタンを押します。



※“12H”の場合は午前と午後の12時間表示、“24H”の場合は0時～23時表示になります。

3 時刻を合わせる

●12時間表示の場合

液晶表示部に“12:00”と表示され、時の部分が点滅します。

⑤前スキップまたは⑥次スキップボタンを押して、時を選び、⑪時計設定ボタンを押します。

PMと“2”が点灯し、分の部分が点滅します。

⑤前スキップまたは⑥次スキップボタンを押して、分を選び、⑪時計設定ボタンを押します。

“30”が点灯します。

時と分の間の“:”が点滅を始めたら設定完了です。



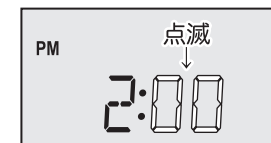
●24時間表示の場合

液晶表示部に“0:00”と表示され、時の部分が点滅します。

⑤前スキップまたは⑥次スキップボタンを押して、時を選び、⑪時計設定ボタンを押します。

“14”が点灯し、分の部分が点滅します。

⑤前スキップまたは⑥次スキップボタンを押して、分を選び、⑪時計設定ボタンを押します。“30”が点灯します。時と分の間の“:”が点滅を始めたら設定完了です。



△設定した時刻は、ACアダプタを抜いたり、乾電池を取り外すとリセットされます。

■オーディオCDの再生

1 電源を入れる

⑫電源ボタンを押すと、電源が入ります。

2 機能をCDに切り替える

⑨機能切替ボタンを押し、CDモードに合わせると、液晶表示部に「Cd」と表示され、約3秒後に「Nod」と表示されます。

※CDを装着したままにしておいた場合、自動的にCDの読み込みが始まります。

3 CDをセットする

⑬CDドア開くボタンを押して、CDドアを開けると、液晶表示部に「OPEN」と表示されます。オーディオCDをセットしCDドアを閉じると、液晶表示部に「Cd」と表示され、自動的に読み込みが始まります。

※正しく読み込めない場合、液晶表示部に「Nod」と表示されます。

4 再生する

読み込みが終了すると、液晶表示部に総収録曲数が表示された後、左上に「▶」が表示され、一曲目から再生が始まります。

※始めに曲番号「1 0 1」が表示された後、再生経過時間が表示されます。

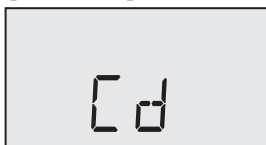
※一曲目から収録順に再生され、最終曲が終了すると自動的に停止します。

5 再生を停止する

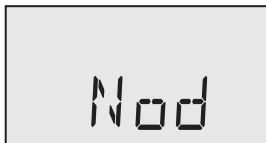
⑯停止ボタンを押すと再生を停止し、液晶表示部に総収録曲数が約2秒表示された後、総収録時間が表示されます。

※もう一度再生する場合は、⑮再生/一時停止ボタンを押します。

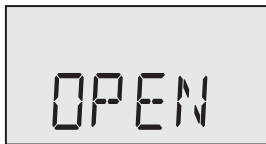
【CD選択時】



【CDが入っていない時】



【CDドアが開いている時】

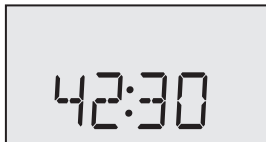


【総収録曲数】



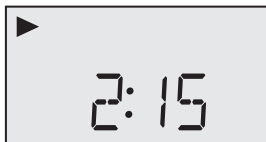
※全12曲収録されている場合

【総収録時間】



※42分30秒収録されている場合

【再生経過時間】



■CD-R/RWの再生

CD-R/RWに保存したMP3形式の音楽ファイルを再生出来ます。

1 準備をする

「オーディオCDの再生」の項に準じてMP3形式の音楽ファイルが保存されたCD-R/RWの再生準備をします。

2 再生する

読み込みが終了すると、液晶表示部に総フォルダ数、続いて総収録曲数が表示された後、上部に「▶」と「MP3」が表示され、一曲目から再生が始まります。

※始めに曲番号「100 1」が表示された後、再生経過時間が表示されます。

3 再生を停止する

⑯停止ボタンを押すと再生を停止し、液晶表示部に総収録曲数が表示されます。

●フォルダを選ぶ

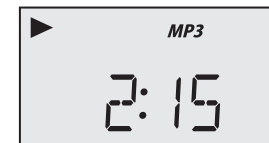
CD-R/RWに複数のフォルダがある場合、再生したいフォルダを選ぶ事が出来ます。

③フォルダ選択(前)ボタンまたは④フォルダ選択(次)ボタン押し、フォルダを選ぶと、選んだフォルダ内の1曲目から自動的に再生します。

【総フォルダ数表示例】



【再生時表示例】



■いろいろな操作

●聴きたい曲を選ぶ

- ・停止中に⑥次スキップボタンを押すと、液晶表示部に一曲目が表示されます。もう一度⑥次スキップボタンを押すと次の曲に進みます。
- ・停止中に⑤前スキップボタンを押すと、液晶表示部に最後曲が表示されます。もう一度⑤前スキップボタンを押すと前の曲に戻ります。
- ・再生中または一時停止中に⑥次スキップボタンを押すたびに、次の曲に進みます。
- ・再生中に⑤前スキップボタンを押すと、曲の頭に戻ります。すぐにもう一度⑤前スキップボタンを押すと前の曲の頭に戻ります。
- ・一時停止中に⑤前スキップボタンを押すと前の曲の頭に戻ります。